

## 技術開発センター

所在地 大阪府大東市諸福八丁目3番11号 従業員数 77人(2023年6月1日現在)

## 新製品開発の拠点

技術開発センターは当社の新製品開発の拠点であり、新製品の研究開発とパイロット試作を担当しています。技術開発センターが立地する大阪事業所は当社創業の地であり、長らく当社製品の製造や会社発展に寄与してきました。しかしながら、事業所周辺の都市化が進行するに従い、操業形態を量産工場から開発支援工場に転換し、2010年に主として新製品の開発と試作を行う技術開発センターに生まれ変わりました。技術開発センターは都市部に立地していることから、周辺にお住いの皆様との共存共栄を目指して、安全第一と環境負荷低減を最重要視した操業に取り組んでいます。また、事業

展開に当たってはISO 9001やISO 14001に基づき、品質と環境を高度に調和させた活動を行っています。



## 地域・社会への貢献

技術開発センターは住宅や教育機関、病院等が密集する都市部に立地しています。そのため、環境モニター制度を設けて、事業活動の中で近隣住民の方にご迷惑をおかけしていないか定期的にご意見をいただいています。また、当社からも定期的に稼働状況を報告す

る場も設定しています。いただいたご意見を真摯に受け止め、改善していくことで、周辺地域の皆様とともに快適でより豊かな社会づくりに努めてまいります。

## ●地域への奉仕活動

当社も地域の住民であることを念頭に、周辺で開催される夏祭り、秋祭り、年末の行事などに積極的に協力しています。また、毎月、事業所外周の清掃活動を実施して、地域の美化推進に貢献しています。



## ●社会への貢献

当社では、定期的に従業員に対し献血活動と呼びかけ、「尊い命を救う」活動を行っています。微力ながら地域社会への貢献活動として、これからも社員・関係者による献血活動を継続し、日本赤十字社に協力してまいります。



## 東京オフィス

所在地 東京都中央区日本橋小網町14番1号 従業員数 12人(2023年6月1日現在)

東京オフィスは、営業部(情報・電子材料グループ、新規材料グループ)と業務部(業務グループ)の3グループ計12人が勤務しています。

1964年に関東地域の販路拡大のため「東京営業所」を開設しました。最初の東京営業所は東京都中央区日本橋室町にありましたが、その後、人形町に移転。更に人員が増加し、執務室が手狭となり、会議室も少ないため、26年間居室したフジタ人形町ビルを離れ、現

在は小網町にある住生日本橋小網町ビルの7階に「東京オフィス」として居室しています。

最寄り駅は日比谷線の人形町駅ですが、都営浅草線の人形町駅、半蔵門線の水天宮前駅からも徒歩5分程度であり、大変利便性の良い立地となっております。



## VOICEインタビュー



営業部  
新規材料グループ  
横山 将吾

## 営業活動について

私は主にイメージング分野の販売業務を担当しています。顧客の開発スピードに合わせた製品開発のサポートや、需要時期に合わせた製造計画の調整など、キーマテリアルの供給を任されたサプライヤーの営業として、日々業務に取り組んでおります。今後も顧客の要望に合わせた製品やサービスを提案、提供できるよう努めてまいります。

## 静岡工場

所在地 静岡県掛川市浜野3110 従業員数 93人(2023年6月1日現在)

敷地面積は約64千平方メートル、建屋面積約10千平方メートルの内、生産工場面積が約5.7千平方メートルを占め当社の生産規模の半分以上を占める主力工場。1972年の竣工以来、電子材料やイメージング材料を中心に大規模生産の拠点として数々の製品を生み出しています。静岡工場は「利益造出工場」「開発品の移管工場」と位置づけ、全社の生産資源を最大限有効活用し、低コストな「ものづくり」を行うとともに率先して安全、品質、環境の質を高め、経営戦略課題である生産性の向上に積極的に取り組んでいます。1998年にISO 9002の認証を取得(2003年 ISO 9001に移行)、

2001年にはISO 14001の認証を取得し、顧客満足度を上げる事業活動と環境保全を両立すべく、日々取り組んでいます。



## 環境保全への取り組み

静岡工場周辺の砂防には、かつて黒松の林が広がり砂丘独特の自然豊かな風景が広がっていました。近年、松枯れ病の蔓延によりほぼ壊滅している状況となっています。これにより、飛砂や塩害が悪化しています。かつての姿を取り戻すべく松枯れ病に耐性のある黒松の植樹に向けた活動を開始しました。元通りになるには、20~30年かかると思いますが、地道に活動を行っています。



## 地域・社会への貢献

- 毎年6月に実施される掛川市主催の早朝海岸清掃に社員が参加しています。また、12月末には工場周辺の一斉清掃を実施しています。
- 毎年10月に開催される地域の秋祭りに献酒と寄付を行っています。コロナ禍で開催中止となっていたが2022年度は部分的に再開されました。2023年度より全面開催となる予定なので、これからも地域の行事には積極的に協力してまいります。
- 毎年3月に掛川市危険物安全協会主催の春の火災予防運動(掛川駅周辺での街頭広報)に参加しています。



## 福井工場

所在地 福井県福井市石橋町31字118 従業員数 57人(2023年6月1日現在)

福井工場はテクノポート福井内に当社の第3の製造拠点として1998年から操業を開始しました。敷地面積は9万平方メートルで当社事業所の中で最も大きく、今後の設備増設の中心となります。半導体感光性材料等の電子材料の生産のため、2023年3月に約28億円を投資し、新工場を建設しました。2023年9月には約15億円を投資し、ディスプレイ材料および電子材料生産のため、設備増強を行います。安全第一を基本に置き、無事故・無災害を目指して種々の安全衛生活動に取り組んでいます。ISO 9001、ISO 14001の認

証を取得、高品質を維持しつつ環境保全活動を計画的に推進しています。



## 環境保全への取り組み

福井県、福井市と公害防止協定を締結し、厳しい規定値を遵守して環境保全に取り組んでいます。工場内に排水の生物処理設備を保有しており、排出基準を満たした処理水をテクノポート福井浄化センターへ排出しています。また、廃液焼却設備も保有しており、各種排出物を適切な方法で処理しています。福井工場では、エネルギー使用量削減、廃棄物削減、放流水中の有害物質管理濃度などの目標を定め、環境保全活動に取り組んでいます。



## 地域・社会への貢献

- 福井県のゴミ拾い活動「ビリカ」に参加し、毎月、事業所外周道路の清掃を行っています。
- 事業所内の緑地帯の管理を行っています。

